

豆田ゆうこの3月議会報告

総括質疑：予算編成全般について会派を代表して問います

①福間南小学校の過大規模校緩和対策について

保護者や地域住民の声を聞く施策をどう考えているのか。

答弁（市長）：地域や保護者の皆様などに、校区再編も含めた説明の機会を持つべきであり、令和6年度の重要な事業だと認識している。そのため教育部の体制強化も必要だと思う。

②雨水管理総合計画について

市民を巻き込んだ施策はどう考えるのか。

答弁：内水浸水想定区域図を作成し公表する事で、市民に考えていただきたい。そうすることで、市民の減災防災の意識が高まることを期待する。

令和6年度一般会計予算：312億3153万円

注目した予算

①こどもの居場所づくり補助事業（66万円）

子ども達が安心して健やかに育つことができるための居場所づくり推進を目的に地域団体等が行う取り組みを支援するための補助事業
⇒少額ですが、子ども食堂などへの支援が市独自に始まります。

②公共施設包括管理事業（3億9,471万円）

市内の公共施設123ヶ所で、民間事業者のノウハウを活用する（委託する）ことが効率的であると見込まれた維持管理業務をピックアップし、これらの事務をまとめて一括発注するものです。
⇒全国的に見ても始まったばかりの試みですが、市職員の維持管理に係る時間の軽減になります。その分市民サービスの向上を期待します。



つぶやき：教育長の提案がありませんでした。

現場の先生のお困りはいかばかりかと思います。

議案から

福間中学校校舎増築工事をします

教室不足を補うため、校舎南側に3階建て校舎増築。（校区再編を想定）
工期：令和7年3月18日まで

複合文化センター文化会館大規模改修工事が始まります

工期：令和8年3月31日まで

令和7年4月から令和8年3月末まで休館予定⇒



新設小学校造成工事（第1工区）

第1工区の造成工事請負業者が決まり、造成工事が始まります。

工期：令和7年11月30日まで

12月議会で採択した請願に従って浸水シミュレーションの中間報告が出されました。浸水深が深くなる場所については、第2工区で対応が講じられます。

⇒住民との合意形成を図ることは必須です。最終報告をもって、住民に十分な説明と協議がされることを当初予算賛成討論で述べました。

福津市認定こども園設置検討委員会設置に反対⇒賛成多数にて可決

大和保育所機能検討委員会の答申を受けて設置されるものです。

答申（抜粋）

「保育（大和保育所）と教育（神興幼稚園）の機能を併せ持った認定こども園として統合することも将来的に検討すべき」

意義あり👉

検討委員会の中には幼稚園関係者がいなかった為、認定こども園の設置までは検討できなかったとされたものです。このままでは、幼稚園関係者の意向が見えません。また、大和保育所が閉園するという誤った情報が錯綜しかねません。双方がある程度納得してすすめるべきです。

